

教育研究業績書

氏名

菊谷竜太

著書, 学術論文等の名称	単著 共著の別	発行又は 発表の年 月	発行所, 発表雑誌又は 発表学会等の名	概 要	編者・著者名 (共著の場合のみ記 入)	該当 頁数
Dvikramatattvabhāvanā-nāma-Mukhāgama の主題と著作目的—ジュニアナパーダ流〈不壊の滴〉の修習	単著	2000. 12	印度学仏教学研究 49-1		菊谷竜太	(140) — (142)
ジュニアナパーダ流の六支瑜伽		2000. 2	高野山大学大学院紀要 4	「六支瑜伽」についてジュニアナパーダ流の秘密集会の体系を考察した	菊谷竜太	(45) — (56)
ジュニアナパーダ流のジャンバラ成就法—『秘密ジャンバラ成就法』	単著	2001. 12	密教図像 20	ジュニアナパーダに帰せられる三つのジャンバラ成就法を紹介し、とくに「秘密ジャンバラ成就法」の概要を示した	菊谷竜太	(62) — (73)
ジュニアナパーダ流の瑜伽次第—Vairocana vajra 著 Śaḍaṅgayogāloka krama の基本構造	単著	2002. 3	印度学仏教学研究 50-2	「六支瑜伽」についてカーラチャクラに先行する秘密集会の体系を考察した	菊谷竜太	(200) — (202)
ジュニアナパーダ流の修習次第—Dvikramatattvabhāvanā-Mukhāgama の thig le bzhi (*catur-bindu/-tilaka)	単著	2003. 3	印度学仏教学研究 51-2	ジュニアナパーダの実践手段「四滴」について概略を示した	菊谷竜太	(112) — (114)
ジュニアナパーダ流における三種の滴瑜伽について	単著	2008	仏教学 93	ジュニアナパーダ流の究竟次第について明らかにした	菊谷竜太	(93) — (115)
ジュニアナパーダ流における二次第をめぐって—ブッダシュリージュニアナとヴィタパーダを中心に	単著	2010	東北大学文学研究科研究年報:60	インド後期密教における二次第の受容と変容についてその流派的展開とともに明らかにした	菊谷竜太	(1)- (23)
Reconstruction of Buddhaśrī jñāna's *Caturāṅgasādhana-Samantabhadri	単著	2012. 3	印度学仏教学研究: 60-3	失われた『普賢成就法』の断片と配列を明らかにした	Ryuuta KIKUYA	141 頁— 146 頁
「インド密教における『秘密集会タントラ』の受容と展開」	単著	2012. 7	日本佛教学會年報 77	インド密教におけるタントラ聖典の受容と展開について「秘密集会」の事例を中心に取り上げた	菊谷竜太	(213) — (235)
「チベットにおける護法尊の受容と展開」	単著	2013. 3	身体的実践としてのシャマニズム	チベットにおける護法尊の受容と展開についてシャマニズムとの関わりを明らかにした	菊谷竜太	(51) — (68)
「インド・チベット密教における死兆と臨終儀礼」	単著	2013. 3	東北文化研究室紀要 54	インド・チベットにおける死と葬送儀礼についてチベットの医学典籍とのつながりから明らかにした	菊谷竜太	(87) — (91)
「『四百五十頌』 Sa rdhatrisatikā 覚え書」	単著	2018. 3	密教学研究 50	曼荼羅儀軌『四百五十頌』の成立について新出梵文原典との関係も含めて明らかにした	菊谷竜太	(37) — (50)
「疫病とブッダ」	単著	2020. 9	Hakubi Newsletter No. 18	アーユルヴェーダの成立過程についてヴァイシャーリーにおける伝説を通じて「居住地の破壊」というトピックから仏教医学との関係性を論じた	菊谷竜太	17— 19
「ヤショーパドラ『金剛句心髓集難語釈』について」	単著	2022. 3	Bauddhakośa Newsletter no. 10	ナーローパー（10世紀頃）の別名として知られるヤショーパドラに帰させる『金剛句心髓集難語釈』についてインド後期密教注釈書としての性格を明らかにし冒頭部分の概要を紹介した。	菊谷竜太	13頁 ～23 頁

<p>書評「・The Sekanirdeśa of Maitreyanātha (Advayavajra) with the Sekanirdeśapañjikā of Rāmapāla: critical edition of the Sanskrit and Tibetan texts with English translation and reproductions of the MSS. edited by Harunaga Isaacson and Francesco Sferra; with contributions by Klaus-Dieter Mathes and Marco Passavanti (Serie orientale Roma, v. 107. Manuscripta Buddhica / editors, Harunaga Isaacson, Francesco Sferra, Napoli: Università degli studi di Napoli "L'Orientale," 2014.</p>	<p>単著</p>	<p>2022.10 (予定)</p>	<p>『密教学研究』54</p>	<p>Harunaga IsaacsonとFrancesco Sferra両教授を中心となって校訂・訳注された詳細な研究成果を最新のインド学・チベット学の中に位置づけ、全体の概要を紹介した。</p>	<p>菊谷竜太</p>	<p>127 頁～ 163 頁</p>
---	-----------	-------------------------	------------------	---	-------------	---------------------------------